

令和8年第1回（2月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

代表質問

発言 順序	会 氏 派 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	かなえの 会 成 本 崇	一問一答	1. 新年度の体制について	(1) 村山副市長を迎えた新体制での意気込みは (2) 市長と副市長の役割分担はどのようになるのか (3) 庁内の機構改革により目指す目標は	市長 副市長
			2. 公共交通について	(1) 市営バス運賃キャッシュレス決済システムで得られる効果は (2) バス停から戸口までのラストワンマイルの対策は (3) 他市町村との連携の状況や考えは	市長 副市長 担当部長
			3. いじめ対策について	(1) 市内小・中学校でのいじめの認知件数は (2) いじめ解決へ行政が積極介入する「寝屋川モデル」を導入しては	市長 副市長 教育長 担当部長
2	瀬戸内 市民の会 原野健一	一問一答	1. 道路行政について	(1) ブルーラインの邑久インターチェンジと瀬戸内インターチェンジの間に、市道南北線と接続する新しいインターが必要である。昨年11月定例会では、接続した場合の将来交通量の推計を算出する予定との答弁があったが、現在の状況は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	瀬戸内 市民の会 原野健一	一問一答	2. ビジネスホテル誘致について	(1) 瀬戸内市内にビジネスホテルが必要であると思うが、そのような構想はないのか	市長 副市長 担当部長
			3. 赤穂線増便について	(1) 赤穂線の臨時列車運行による延伸増便が決定した。市長の行政報告では、市内公共交通の充実や観光定期バスの新設などを計画しているとのことであったが、定期列車化やさらなる増便に向けたJRとの協議状況と今後の展望は	市長 副市長 担当部長
			4. メガソーラー施設について	(1) 日本最大級のメガソーラー施設を所有する業者との土地貸借契約期間も残り12年余りとなったが、契約終了後の構想はあるのか	市長 副市長 担当部長
			5. 離島振興について	(1) 前島に公設民営方式で遊具等の充実した大きな公園を造り、島の活性化を図ってはどうか	市長 副市長 担当部長
3	日本 共産党 瀬戸内 市議団 島津幸枝	一問一答	1. 医療・介護・福祉について	(1) 国民健康保険税の改定でどのような影響があるか (2) 後期高齢者医療制度保険料の改定でどのような影響があるか (3) 高齢者・障がいのある方の「住まいの人権」の保障について問う ① 軽費老人ホームやグループホームの整備を ② 住宅改修の補助制度の拡充を	市長 副市長 担当部長
			2. 住環境について	(1) 公園を整備してほしいという要望が多く寄せられていると聞くが、どのように整備を進めるのか (2) 高齢化が進む地域では水路やあぜ道等の維持管理が困難になっている現状があるが、今後の対策は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
3	日本 共産党 瀬戸内 市議団 島津幸枝	一問一答	3. 部活動の地域移行について	(1) 認定クラブ設立の見通しは (2) 特色ある地域クラブを目指しては (3) 地域移行に伴う具体的な予算措置を	市長 副市長 教育長 担当部長
			4. 職員の働き方について	(1) 市職員の副業・兼業解禁のメリットとリスクをどのように 考えているか (2) 行政報告に人事評価制度の見直しをするとあるが、具体的 にどのように変えようとしているのか	市長 副市長
4	明るい 明日を つくる会 日下俊子	一問一答	1. 物価高騰対策について	(1) 本市の平均世帯人数は (2) 本市の物価高騰対策は、水道の基本料金の減免だけの対応 か (3) 市民にありがたみが伝わり、市とのつながりを実感できる やり方は考えないか (4) 市民にかなりの不公平感が広がっているが、公平な取組を 考えないか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
4	明るい 明日を つくる会 日下俊子	一問一答	2. 市長の政治姿勢について	<p>(1) 副市長の体制について問う</p> <p>① 令和5年から導入した副市長2人制だが、令和8年度はどうするのか</p> <p>(2) 市の体制及び予算について問う</p> <p>① 令和8年度は、大幅な機構改革に始まり、かつてない大型予算が組まれたが、市職員や市のハード体制は変化についていけるのか</p> <p>② 地域おこし協力隊を30人へ増員して目指すものは</p> <p>③ ふるさと納税を21億円見込んでいるが、少し見込みが甘いのではないか。また、歳入確保実現のための方策は</p> <p>(3) これまでの市の計画について問う</p> <p>① 公共施設再編計画、庁舎再編計画、学校長寿命化計画、JR駅前等整備中長期計画、都市計画マスタープラン(案)、こどもひろば基本計画、地域自治組織のあり方等、これまでさまざまな計画が作成されているが、今後の計画の取組は</p> <p>② これまでの計画の検証はしたか</p> <p>③ 今後の人口減少を踏まえ、10～20年先を見据えた計画が必要ではないか</p> <p>④ 見直しが必要な計画があるのではないか</p> <p>(4) 教育、福祉、農水産業について、力を入れたいことは</p>	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
5	公明党 瀬戸内 市議団 河本裕志	一問一答	1. 市政について	<p>(1) 黒石新市長になり、令和8年度予算も計上された。人が集い、手取りが増えるまちづくりをするための、市長の考えを問う</p> <p>① 市長が、観光関連業者や企業訪問などトップセールスにもっと幅広く活動をして、市のPRをする考えは</p> <p>② 広報プロモーション予算が約8倍になったが、どのように進めるのか</p> <p>③ 移住・定住事業で、地域おこし協力隊員約30名の雇用を考えているが、どのような分野を考えているのか</p> <p>④ 市の生産年齢人口が増えることによる市へのメリットは</p> <p>⑤ 企業誘致などは、どのような計画の下に推進するのか</p> <p>⑥ 学校外教育バウチャーを活用した結果として、英検などの資格受験にも活用できるように検討しては</p>	市長
			2. 教育行政について	<p>(1) 部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドラインがスポーツ庁から示されたが、教育委員会としての考えを問う</p> <p>① 部活動改革の基本的な考えと方向性の計画は</p> <p>② 地域クラブ活動を担う団体の認定をどう考えているのか</p> <p>③ 学校部活動の在り方を今後どのように考えているのか</p> <p>(2) 少子化がこのまま進むと、幼稚園、小学校の廃止や統合も必要となるが、どのように考えているのか</p> <p>(3) 近年、インターネット、SNSなどによる犯罪などが多発している。児童・生徒を守るためにも、ICTリテラシーを身につける社会教育を行うように考えないのか</p>	市長 教育長 担当部長

個人質問

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
6	6 番 木下公文	1. 鹿忍港のしゅんせつ工事について	(1) 地元から要望が出ている鹿忍港のしゅんせつ工事の進捗状況は (2) 過去の質問の中で、「県と協議をしていく」と答弁があるが、具体的にどのような内容の協議をしたか	市長 副市長 担当部長
		2. 地域コミュニティの存続について	(1) 本市における地域コミュニティ（自治会・町内会等）の現状と課題について、どのように把握しているか (2) 少子高齢化や人口減少が進む中、地域コミュニティの存続に向けた現状の取組は	市長 副市長 担当部長
		3. 国からの物価高騰対策支援金について	(1) このたびの物価高騰対策支援金の総額は (2) 令和7年度の実績見込額及び令和8年度の予算額は。その後、いくら残額が見込めるか (3) 仮に残額が見込まれるのであれば、令和9年度も水道基本料金の減免を続けるのか	市長 副市長 担当部長
		4. 安全・安心のまちづくりについて	(1) 本市における過去5年間の犯罪の種類及び発生件数の推移は (2) 特に高齢者を狙った特殊詐欺等が増加していると思われるが、市としての対策は	市長 副市長 担当部長
7	18 番 小谷和志	1. 公共交通について	(1) 市営バスの乗車数の状況は (2) タクシーチケットの利用の状況は (3) タクシーチケットは1枚500円だが、タクシーの初乗り料金も上がっている。その状況に合わせて、見直しが必要ではないか (4) 市営バスのコースの見直しが必要ではないか (5) 停留所設備の改善が必要ではないか (6) 土日の運行も必要と聞く。実施すべきでは	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	18番 小谷和志	2. 瀬戸内市立美術館について	(1) 今後の展示など、どのように充実していくのか (2) 館長はどうなるのか	市長 副市長 担当部長
		3. 瀬戸内市民病院について	(1) 今後、市民病院をどう考え、どのように位置付けていくのか (2) 市民病院に対する要望等について、どのように取り組み改善していくのか (3) 経営を安定させるための対策は	市長 副市長 病院事業管理者 担当部長
8	2番 廣野真智子	1. 保育園と幼稚園について	(1) 園児数が保育園は定員いっぱい、幼稚園は定員に満たない現状について、市の見解は (2) 新卒の保育士の雇用について、人材を確保するためにどのような工夫をしているか	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 瀬戸内市の児童・生徒の国際交流について	(1) 海外留学やホームステイなど、児童・生徒の頃から海外の文化に触れることが重要だと考えるが、市の見解は	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 選挙について	(1) 選挙ポスターの掲示場の位置について、インターネット上で確認ができるようにしてはどうか	選挙管理委員会事務局長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
9	4 番 増田貴之	1. 農業問題について	(1) 農業の担い手としての新規就農者の確保と支援について、具体的な支援策と数値目標はあるか (2) 現在の遊休農地 56 ヘクタールの状況を踏まえ、農地バンク制度や農地集積支援策等、具体的に活用できる仕組みはあるか (3) 地産地消の推進として、学校給食の地場産農産物の使用率を50%に引き上げる計画はあるか。また、学校給食以外にも地産地消率を測る指標はあるか (4) 全国的な農業価格の低迷等を踏まえ、価格安定の支援、補助金制度の拡充、販売先の多角化を市として取り組む考えはあるか (5) 令和7年に策定された地域計画で、現状の課題と具体的な将来像は (6) 農業分野における、みどりの食料システム戦略の取組状況は	市長 副市長 担当部長
		2. A I 活用の推進について	(1) D X 戦略室を中心に進められている A I 活用の今後の展望と危機管理をどのように考えているか	市長 副市長 担当部長
10	12 番 厚東晃央	1. 子育てしやすいまちについて	(1) 進学に際して必要な物品の購入に対する支援を検討しては (2) 学校行事等で月曜日が休校日になることが多いが、公民館や図書館も休館日であり、子どもたちが過ごす場所がない。対策を (3) 長期休暇中に子どもたちが過ごす場所が少ない。対策を	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 人が集い、手取りが増える政策について	(1) 障がい者やその世帯に対する手取りが増えるための政策や考えは (2) 市民のスポーツ振興や健康増進を図るための考えは (3) 4月から始まる予定になっているごみ袋やスポーツ公園等の料金変更をやめるべきでは	市長 副市長 教育長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
10	12 番 厚東晃央	3. 市内産業の支援について	(1) カキの被害状況と今後の支援策は (2) 大規模マルシェの進捗状況は (3) 市が所有しているセットちゃんやロゴマーク、その他の資産を活用しやすいようにしては	市長 副市長 担当部長
		4. 市の職員について	(1) 保育士・技師・看護師等専門職の現状と確保策は	市長 副市長 担当部長
11	5 番 相澤忠明	1. 公共施設から率先するごみ減量と「見える化」について	(1) 公共施設及び部署ごとのごみの排出量の把握並びに減量の取組状況は (2) ごみ袋料金改定後のさらなる減量施策も踏まえ、現行の削減目標の根拠や基準を整理し、現実的な目標へ見直す考えは	市長 副市長 担当部長
		2. 防犯灯の整備と管理について	(1) 防犯灯の維持管理状況や不具合発生時における連絡体制の状況は把握できているか (2) 夜間の安全性を高める防犯灯設置の優先順位はどうなっているのか。また、自治会等が設置する場合の支援拡充についての考えは	市長 副市長 担当部長
		3. 教育バウチャー給付事業について	(1) 給付額設定の根拠は (2) バウチャーで利用できる「学習塾や習い事」の具体的な対象範囲は (3) 小学生等まで対象を拡大することについて検討の余地は	市長 副市長 担当部長
12	3 番 原田 茂	1. 障がい者福祉について	(1) 瀬戸内市の障害者雇用促進法に基づく法定雇用率の達成状況は (2) 障がい者の就労支援策は	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
12	3 番 原 田 茂	2. 備前長船刀剣博物館について	(1) 備前長船刀剣博物館内で個々人の職方に展示販売できる場所を提供できないか	市長 副市長 担当部長
		3. ゆめトピアについて	(1) 和式トイレを洋式トイレに改修できないか (2) 研修室のパーティションを電動化できないか (3) 駐車場の整備方針は	市長 副市長 教育長 担当部長
		4. 市職員の労働環境について	(1) 会計年度任用職員が増えていると聞くが、現状は。また、その状況をどう捉えているのか (2) 市職員の休憩場所等の設置及び対応状況は (3) 市職員の希望や意見をどのように取り入れているのか	市長 副市長 教育長 担当部長
13	7 番 鳶原 舞	1. 通学路の安全対策について	(1) 令和7年度の通学路の危険箇所等についてPTAや保護者、また学校園から意見が上がっている件数と対応件数は。また対応済みの箇所の中で優先順位が高く、大幅な改善をした箇所と改善内容は (2) 保護者や地域の方から危険ではないかという声の多い道について、グリーンベルトに加えて、道路表面に「通学路」や「ゾーン30」など通学路であると一目見て分かるよう目立つ仕様を増やしてはどうか (3) 通学路沿いにある空き家の危険なブロック塀や、その敷地内から通学路上に張り出している木の枝の対応や改善状況は (4) 市内にはガードレールや歩道と呼べる道が少なく、また用水路に転落防止柵が設置されていない箇所も多いため、危険な箇所が多い。通学路の安全対策に係る予算を増額し、安心して通学できる環境をさらに強化すべきではないか	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
13	7番 鳶原 舞	2. J R 駅前等整備事業について	<p>(1) ボランティアでごみ拾いをしている市民の方から、邑久駅周辺では年間 1,600 本から 2,000 本のたばこの吸い殻が落ちていると伺っている。その状況について問う</p> <p>① 市としての見解は</p> <p>② 観光客の玄関口となる邑久駅と長船駅については、禁煙条例の制定もしくは、喫煙スペースを設置する必要があるのではないか</p> <p>(2) J R の増便に伴いさらなる利用客の増大と、今後減便にならないような施策について問う</p> <p>① 市としての見解や今後の具体的な対策は</p> <p>② 自宅から駅までは車を利用し、目的地までは電車を利用する人を増やす取組としてパークアンドライドを強化し、駐車場の定期利用や駐車料金の割引などを検討してはどうか</p> <p>③ 観光客が駅から車を自由に利用できるよう、カーシェアリングの導入を検討してはどうか</p> <p>④ 大富駅に時間貸し駐車場がないため不便だという声がある。市としての見解と対応は</p>	市長 副市長 担当部長
		3. 市公式 L I N E アカウントについて	<p>(1) 現状の登録者数と、年齢層や属性は。また市民の反応や意見は</p> <p>(2) 市民にとって有益な情報が発信されており、メニューも充実しているため、今後登録者数を増やすべきだと考える。効果的かつ具体的な施策は</p> <p>(3) 発信内容やメニューの充実をどのように考えているか</p>	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
14	1 番 谷 美香	1. 安心して、笑顔で子育てができる環境づくりについて	(1) ファミリーサポートセンターの状況と課題について問う ① 依頼会員、提供会員の過去3年の会員数の増減は ② 特別な配慮が必要な子どもへの対応は十分か ③ これからの課題は何か。その理由をどう考えているのか ④ 提供会員確保に向けた広報強化と支援体制の充実についてどう考えているのか (2) 訪問型・同行型「子育てヘルプサービス」を拡充してはどうか (3) 利用料金の負担を軽減し、併せて、すすくすくチャイルドチケットの活用拡大として利用できないか	市長 副市長 担当部長
		2. これからの時代をつくる公民館の可能性について	(1) 公民館の過去3年の利用実態と、今後の利用層の拡大に向けた考えは (2) 公益性、社会教育的意義を有し、一定の収益を伴う活動に対する運用基準についてどのように考えるか (3) 公民館を社会実験的に柔軟な運用をしてはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
15	10 番 川勝浩子	1. 市民の安全と安心のために	(1) 令和7年度に作成した牛窓地域の避難所開設手順書は、どのような経緯で作成し、どのようなものができたのか (2) 令和8年度にハザードマップを作成する事業が予定されているが、どのようなものを作成する予定か (3) 災害発生時の災害本部の体制はどのようになっているのか。本部長である市長が不在の時の体制は明確か (4) 危機管理課に女性職員の配置をすべきではないか	市長 副市長 担当部長
		2. 子どもを健やかに産み育てるために	(1) 出産時の痛みに対する不安の軽減など、安心して出産できる環境づくりのために、無痛分娩費用の助成をしてはどうか (2) 令和8年度の当初予算に子どもの遊び場整備の費用が計上されたが、こどもパークとの関係は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
15	10 番 川勝浩子	3. 市民への感謝状制度について	(1) 市や地域に貢献している個人やボランティア団体に、感謝を伝える制度をつくってはどうか	市長 副市長 担当部長
16	17 番 石原芳高	1. 公用パソコンの新規購入及び更新について	(1) 半導体メモリーの高騰により、パソコン価格は上昇傾向にあるが、市としての対応をどのように考えているのか	市長 担当部長
		2. 市長、副市長の政治姿勢を問う	(1) 就任から3か月ではあるが、副市長としての責務をどのように考えているのか (2) 副市長との役割分担をどのように考えているのか	市長 副市長
17	9 番 秦井誠司	1. 瀬戸内市の財政について	(1) 令和6年度決算の財政4指標を踏まえた現状とその評価は (2) 中期及び長期の財政見通しと目指す方向性は (3) 新年度予算案における予算規模や事業内容に財政状況をどのように反映しているのか	市長 副市長 担当部長
		2. 水道行政について	(1) 安心・安全な上水を送るための管路更新整備の進捗状況及び耐震化整備の現状は (2) 上水道の浄水施設における老朽化対策と耐震化対策は (3) 管路及び施設における今後の課題とその見通しは (4) 人口減少により料金収入の減少が見込まれる中で施設や管路の維持は永続する。これらに対する目指す方向性と今後の考えは (5) 岡山県水道広域化推進プランにおける広域化計画について本市の計画との整合性は取れているのか。また、現在の進捗状況は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
17	9 番 秦井誠司	3. 公共施設の再編化、集約化につ いて	<p>(1) 今後、老朽化が進む公共施設は改修が順次必要となるが、公共施設の再編計画の進捗と課題は</p> <p>(2) 計画における有形固定資産減価償却率が特に高い施設の取扱いは</p> <p>(3) 人口減少に伴い公共施設は集約化の必要性が高まるが縦割り行政の垣根を越えた複合施設にしていく考えは</p> <p>(4) 今後の財政状況も踏まえ、公共施設の再編化に民間の活力を導入する考えは</p>	市長 副市長 教育長 担当部長